

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス まいすまいる

支援プログラム

作成日

2024年

11月

1日

法人（事業所）理念		遊んで、学んで自然と笑顔があふれる場所						
支援方針		1人ひとりの発達段階にあった支援方法を考え、プラン作成する。 子供の特性やどんな支援が必要か等アセスメントをじっくりとる。 成長・発達段階にあったプログラムで無理なく楽しく療育する。						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容								
本人支援	健康・生活	ライフスキルトレーニング：日常生活の基本となる動作を身につける。			準備・片付け・健康管理・挨拶・掃除・トイレトレーニング・身だしなみを整える等			
	運動・感覚	粗大運動：音楽や道具を使って楽しく体を動かす。 微細運動：遊びを通して指先や目を使う。			外部講師によるバランスボール・キッズヨガ・なわとび等 リング繋ぎ・シール貼り・シャボン玉・ナンバータッチ・スライム作り・手遊び等			
	認知・行動	集団支援：遊びや生活のルールを教え、理解する。 個別支援：出来ることを増やし、家庭や地域に般化する。			スケジュール提示・すごろく・塗り絵・パズル・かるた・鬼ごっこ等 遊びを教える・マッチング・動作模倣・音声指示・物の命名・数・曜日等			
	言語 コミュニケーション	ソーシャルスキルトレーニング：場面に適した言動を支援し、人と人との関係を保つ。 個別支援：強化子を使って、要求、ことばの獲得、受容理解を促す。			伝言ゲーム・クッキング・集団レク等 目合わせ・指差し・音声模倣・言語の受容と表出等			
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニング：良好な対人関係の築き方を支援する。 集団支援(年長児)：就学に必要なスキルを身につける。			順番を待つ、並ぶ・人の名前を覚える・ルールを守る・クッキング・集団レク等 物の名前・道具の使い方・ルールの理解・友達との関わり方・挙手・発表・板書等			
家族支援		保護者面談の時間を定期的に設ける。 お子さんの様子を丁寧に伝えると共に家庭での様子を聞き取り情報交換する。 また、心配事への対応方法や助言等を行う。			移行支援		保育所等訪問支援、園、学校、他事業所、関係機関等と協議をし、情報交換、共有をする。また、心配事や具体的な関わり方、対応策等の助言等を行う。	
地域支援・地域連携		子どものライフステージの応じた切れ目のない支援(縦の支援)と関係者間の連携(横の支援)を大切にしていく。情報に基づき、具体的な支援の方法や関わり方のポイント等について助言等を行う。			職員の質の向上		岐阜県、西濃地域での研修会への参加 外部ウェブ研修 等	
主な行事等		避難訓練(月1回) 放デイ長期休暇：お買い物体験・野菜の苗植え体験・プール・個別課題等 児発：個別療育(～年長児)・就学前準備コース(年長児)・小集団コース(年少・年中)						